

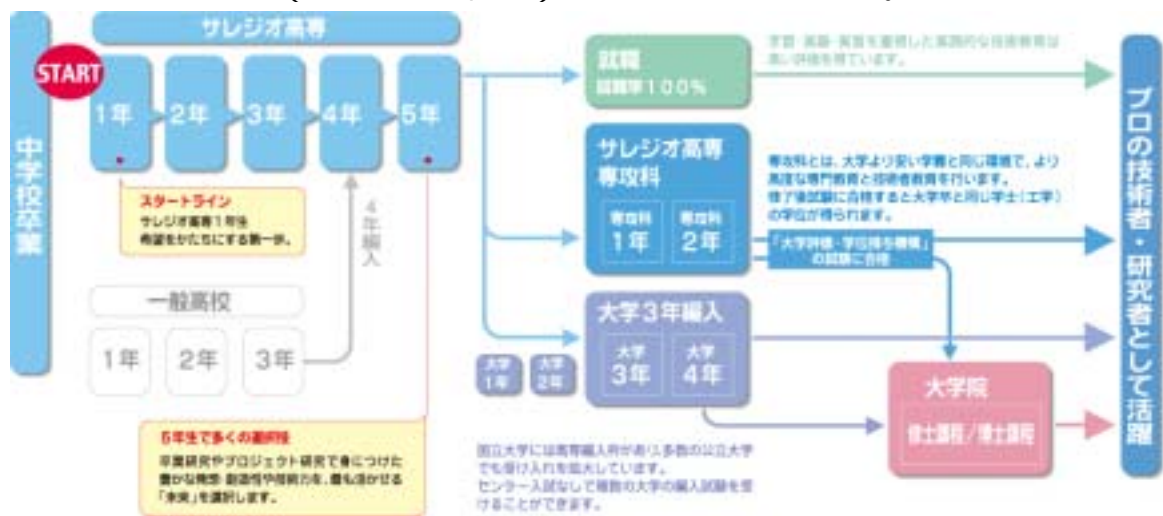
(7) サレジオ高専専攻科「芸術工学士授与」事例

*杉本 文司

Bunji SUGIMOTO*

要旨

平成 17 年 4 月から育英高専はサレジオ高専に代わった。更に 5 年間一貫教育後、2 年間の『専攻科』を修了すると独立行政法人大学評価・学位授与機構の審査を経て学士の学位（大学学部と同じ）の取得も可能となった。



同様な高等専門学校は、全国に国公立合わせて 63 校あり、全体で約 6 万人の学生が学んでいる。実践的・創造的技術者を養成することを目的とした高等教育機関である。理論だけではなく実験・実習に重点が置かれている。卒業研究を通して、創造性をもった技術者の育成を目指している。産業界とのパートナーシップ、産学連携は、高度専門人材の育成につながり、多様化する教育機関にあって高専の生命線でもある。専門的な役割を果たす人材を育成するプログラムを開発・実践するには、関連企業における実践的な環境の下で、連携による人材養成機能の充実・強化を図らなければ具現化できない。

今回は、高専専攻科の事例発表を通して、高等専門学校の現状をお話しします。

*サレジオ高専情報工学科教授

〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘 4-6-8 E-mail:sugimoto@salesio-sp.ac.jp

TEL :042-775-3239